

ポジトロン放射断層撮影(PET)検査に関する説明と同意書

公立松任石川中央病院 PET センター

医師 横山 邦彦

以下を一度お読みになりご持参ください。検査当日にご説明いたします。

1. ポジトロン放射断層撮影(PET)検査について(目的と副作用)

この検査は、全身の糖代謝をみることで疾患を調べるものです。検査には、放射性医薬品であるフルオロデオキシグルコース^[¹⁸F] (以下、FDG) というブドウ糖薬剤を使用します。この薬を静脈注射し、目的とする臓器や組織への集まり具合を撮影します。

検査で使用する FDG は造影剤ではありません。当院ではガイドラインに準拠して FDG を院内で当日製造し、品質試験に合格したものを使用しています。検査に使用する薬剤は微量で、放射線による人体への影響はほとんどありません。ただし、妊娠している（可能性のある）方は、お申し出下さい。

2. PET 検査を受けるにあたり次の点をご理解ください(診断の限界について)

- ◆ FDG は尿から排泄される仕組みのため、腎臓や尿路、膀胱に強く集まります。このためこれらの臓器の診断は難しくなります。
- ◆ FDG は炎症などの良性疾患にも集まります。
- ◆ FDG-PET 検査では、顕微鏡レベルの異常や 5 mm 以下の小さな病変は診断できません。
- ◆ がんの診断に用いる場合、胃癌・早期前立腺癌など FDG が集まりにくい一部の疾患で診断のできないものがあります。
- ◆ PET 検査はこれだけで診断が確定するものではありません。このため今回の検査で異常所見がみられた場合、診断のためにさらに他の追加検査が必要となることがあります。
- ◆ PET/CT 検査でおこなわれる CT は FDG-PET 検査を補う目的で撮像するため、一般的におこなわれる CT 検査とは異なり単独で診断するものではありません。

3. その他

当センターでは、皆様方の様子と検査の進行状況についてモニターカメラを通して把握しております。モニター画像を録画したり、プライバシーを侵害することは一切ございませんので、ご了承下さい。

*裏面もお読みください

4. 個人情報の取り扱いについて

今回の PET 検査受診にあたり、下記の目的で個人情報（診療上の記録も含め）の利用および提供をすることがあります。その場合、画像や検査結果については個人が特定されないように配慮いたします。

- ・ 他の医療機関、施設などとの連携のため
- ・ 法令などで届出義務があるもの
- ・ 国、地方公共団体などが行う各種統計報告や調査
- ・ 学術研究発表

なお、当院の個人情報保護の方針についてのご質問やお問い合わせは、中央受付 医療相談窓口でお受けいたします。

説明担当者 _____

同意書

私は上記 1 から 4 の事項に関して担当者から説明を受けました。

- ・ PET 検査について十分理解した上で検査を受けることに同意します。

年 月 日

氏 名 _____ 印

(自署もしくは捺印)